

Introduction to Art Archive XXV:

Keio University Art Center

A Passion for Kabuki:

**The Tanabe Collection of the Magazine,
*Yakusha***



2023. 5.22_{mon.} - 7.28_{fri.}

会場 | 慶應義塾大学アート・センター (南別館 1階展示室)

11:00 - 18:00 | 入場無料 | 土日・祝日休館

主催 | 慶應義塾大学アート・センター

歌舞伎への情熱

アート・アーカイヴ資料展 XXV
田邊コレクション「役者」関係資料展

A Passion for Kabuki: The Tanabe Collection of the Magazine, *Yakusha*

第十一號

慶應義塾大学アート・センターは今年開設30周年を迎えます。開設5年後から取り組んできたアート・アーカイブの活動はその範囲を広げながら当センターの根幹的な活動となっています。その発信の一環として、2006年より開催している資料展も25回を数えることとなりました。

今回ご紹介する「田邊コレクション」は、アート・センターのアーカイブ活動の初期に目録化が行われた資料ですが、広く知ってもらう機会をもつことができていませんでした。今回、アーカイブ初期の活動に立ち返って、雑誌『役者』関連資料である田邊コレクションを紹介し、その存在を知っていただく契機としたいと考えています。

終戦後間もない1947年6月に第1号が発行された歌舞伎雑誌『役者』は物資も乏しい困難な時代に、2年に

わたり発行され、1949年7月の18号で終刊しています。その「創刊の辞」に、伝統をもつ日本固有の芸術である歌舞伎の正しい在り方を示し、さらには新しい時代の国民歌舞伎の創造にも寄与したいと情熱的に語られているように、高い意欲と歌舞伎への深い情熱が誌面から伝わってきます。「田邊コレクション」はこの雑誌『役者』の発行者であった田邊光郎氏ご遺族から当センターに寄贈された資料です。

今回の展覧会では、雑誌に掲載された舞台写真や画稿、原稿類を展示する予定です。これまで目に触れる機会の少なかった当時の貴重な資料の公開となります。困難な時代に歌舞伎に注がれた情熱、また雑誌を通してそれを受け取った愛好家や研究者の熱い思いを資料を通して感じていただければ幸いです。

歌舞伎への情熱

田邊コレクション「役者」関係資料展



『役者』に掲載されたカット類の原画

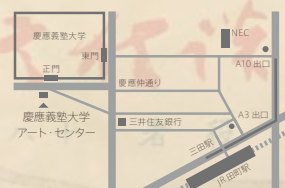
会期中にイベントを開催予定です。詳細は決定次第 HP に掲載します。



展覧会 HP

慶應義塾大学アート・センター

お問い合わせ
108-8345
東京都港区三田 2-15-45
Tel. 03-5427-1621
Fax. 03-5427-1620
<http://www.art-c.keio.ac.jp>



Keio University Art Center | 2-15-45, Mita Minatoku, Tokyo, 108-8345 | Tel. 03-5427-1621
<http://www.art-c.keio.ac.jp/> | ac-tenji@adst.keio.ac.jp